



トステム株式会社

ブロードステージ(フルフラットタイプ) 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

- 本製品取付けの際は、ブロードステージ長さセットに同梱の取付け説明書を併せてご覧ください。
- 柱なし型を取付ける場合、フルフラットタイプ専用のブラケットがついていることを確認してください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲警告 …取付けを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲警告

※製品落下および転落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

【躯体への固定】

- 大引ブラケットを止めるタッピンねじの下穴には指定より太いドリルを使用しないでください。
- 大引ブラケットは、柱・間柱・胴差しなどの構造材に必ず止めてください。

【部材の固定】

- 必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

▲注意

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

【シーリング処理】

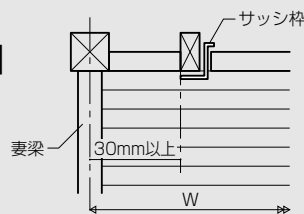
- 指定の個所(特に接続部)にコーキング材を充てんしてください。
- 外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。

※柱なしタイプの場合、サッシ枠とブラケットが干渉しますので、下記事項を守ってサッシの取付け位置を決めてください。

【単体の場合】

- バルコニーのモジュール芯から30mm以内にサッシ枠がこないように取付けてください。

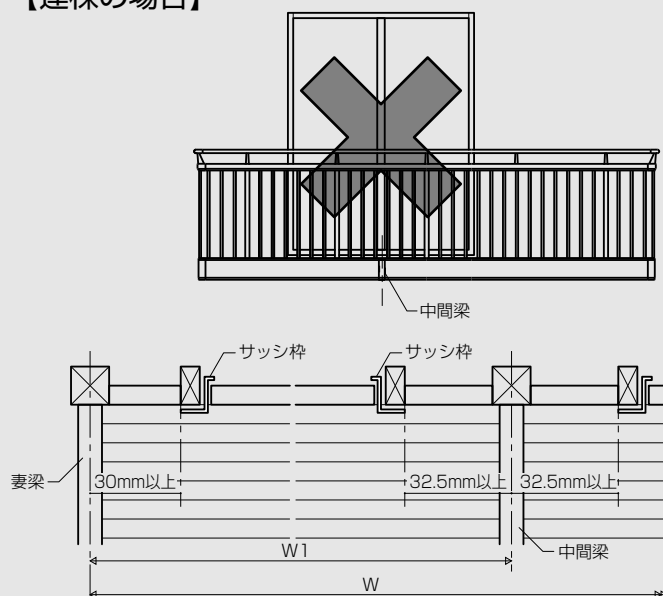
【単体の場合】



【連棟の場合】

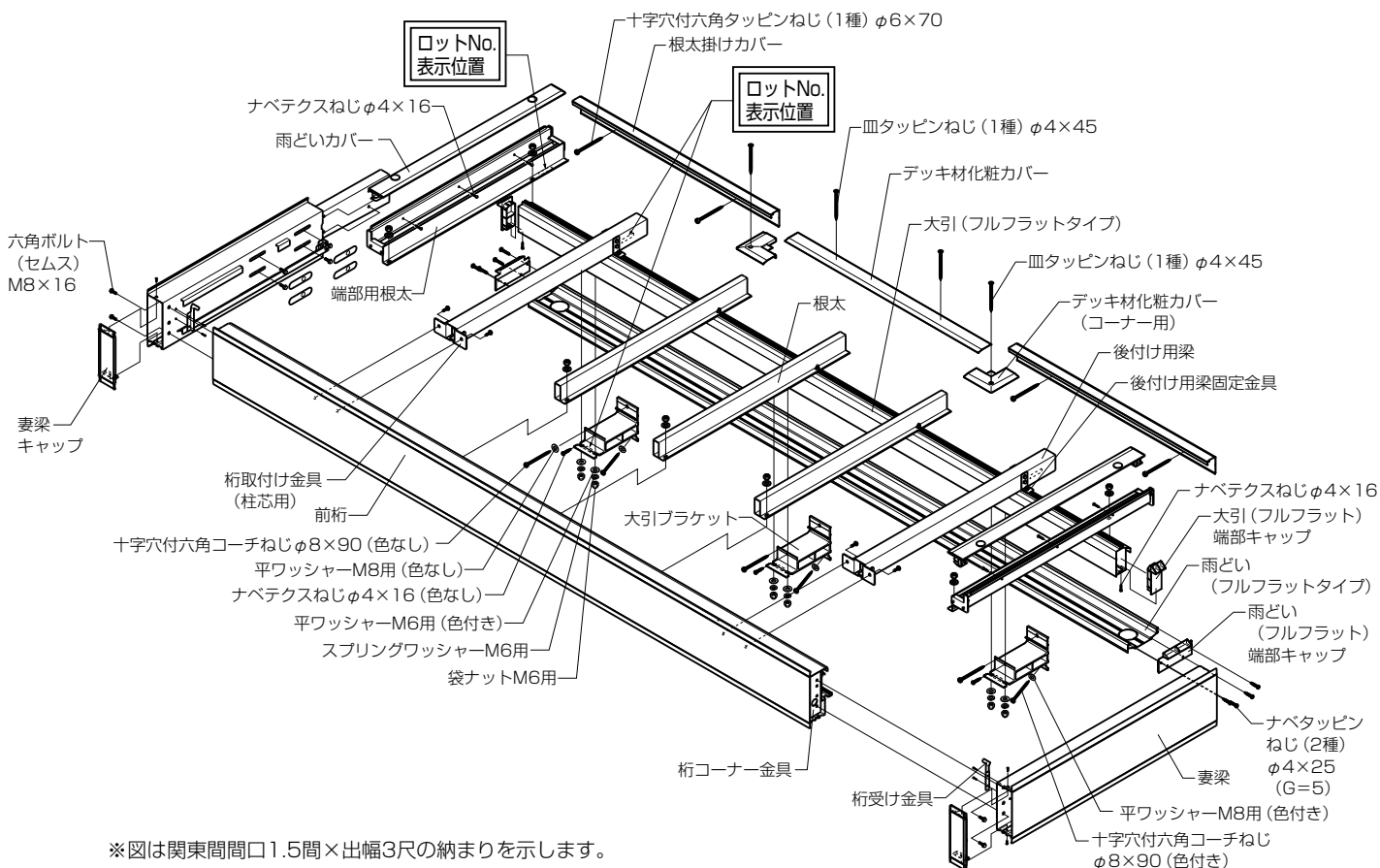
- バルコニーの連棟部をまたぐようにサッシを取付けることはできません。
- 妻梁によせてサッシを取付ける場合、バルコニーモジュール芯から30mm以内にサッシ枠がこないように取付けてください。
- 中間梁によせてサッシを取付ける場合、バルコニーモジュール芯から左右32.5mm以内にサッシ枠がこないように取付けてください。

【連棟の場合】



■構造説明図

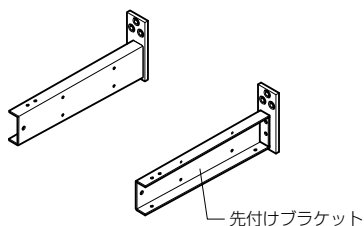
●床周り以外の納まりは、ブロードステージ本体の取付け説明書をご覧ください。



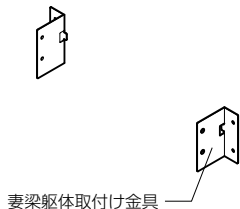
※図は関東間開口1.5間×出幅3尺の納まりを示します。

■取付け順序

1 ブラケットへのコーキング材の充填【柱なし型の場合】



1 妻梁躯体取付け金具の取付け【柱付き型の場合】

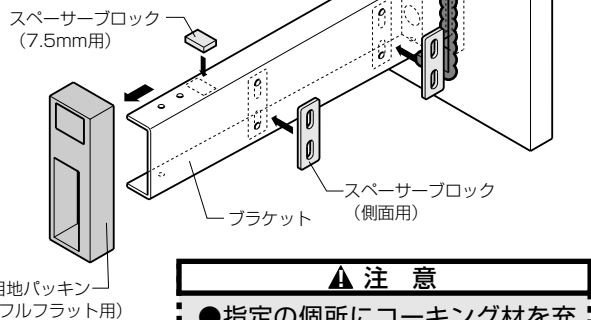
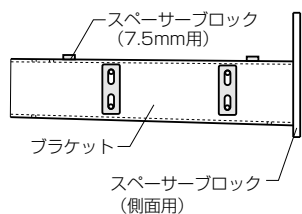


■取付け詳細

1 ブラケットへのコーキング材の充填【柱なし型の場合】

- ※フルフラットタイプ専用のブラケットが付いていることを確認してください。
- ①目地パッキンをブラケットから取外します。
- ②ブラケットのボルトの類の増し締めを必ず行なってください。
- ※ブラケット先端が5mm (0.5°) 上向くように締め付けてください。
- ③外壁と同一面になるよう、コーキング材を全面に充填してください。
- ※シーリングをするときは必ずプライマーを塗布し、一成分形変成シリコン系低モジュラスタイプのもをお使いください。
- ④スペーサーブロック (7.5mm用/側面用) をブラケットへ張付けてください。

■スペーサーブロックの取付け位置



▲ 注意

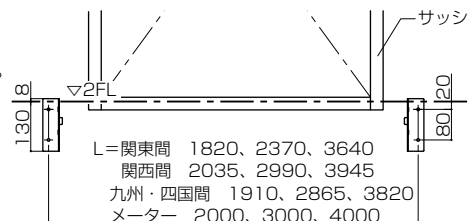
- 指定の個所にコーキング材を充填してください。

1 妻梁躯体取付け金具の取付け【柱付き型の場合】

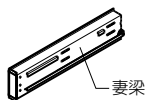
- 妻梁躯体取付け金具を、右図を参照して墨出し、固定してください。
- ※下穴 (φ4.3) にコーキング材を充填してください。
- ※柱の取付けについては、ブロードステージ本体の取付け説明書をご覧ください。

▲ 注意

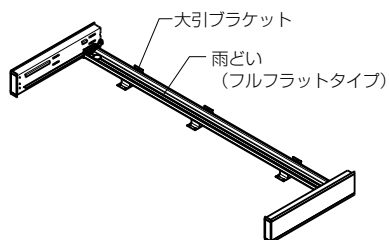
- 指定の個所にコーキング材を充填してください。



2 妻梁の取付け

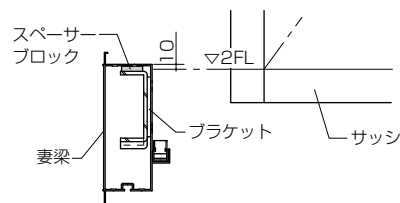


3 大引きブラケットおよび雨どい(フルフラットタイプ)の取付け



2 妻梁の取付け

※ブロードステージ本体の取付け説明書をご覧ください。
※妻梁上面から2階FLまでの寸法が10mmにならない場合は、長さセット・部品セット内に同梱しているスペーサーブロックを使って高さを調節してください。



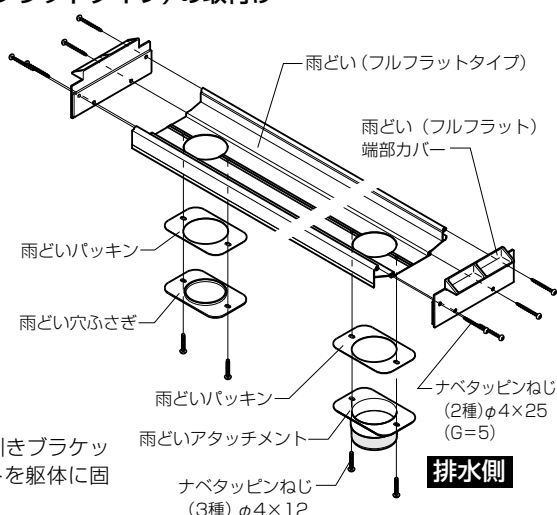
3 大引きブラケットおよび雨どい(フルフラットタイプ)の取付け

※雨どい(フルフラットタイプ)の排水は、左右どちらか一方から落します。部品を取付ける前にどちらから排水するかご確認ください。(P.9参照)

- ①雨どい(フルフラットタイプ)の排水をする側に雨どいアタッチメント、雨どいパッキンを取付けます。
- ②排水する反対側に雨どい穴ふさぎ、雨どいパッキンを取付けてください。
- ③雨どい(フルフラットタイプ)の両端に雨どい(フルフラットタイプ) 端部キャップを取付けます。

- ④【大引きブラケット取付け位置】を参考に大引きブラケットの取付け位置を決定し、大引きブラケットを躯体に固定してください。

※下穴にコーキング材を充てんしてください。

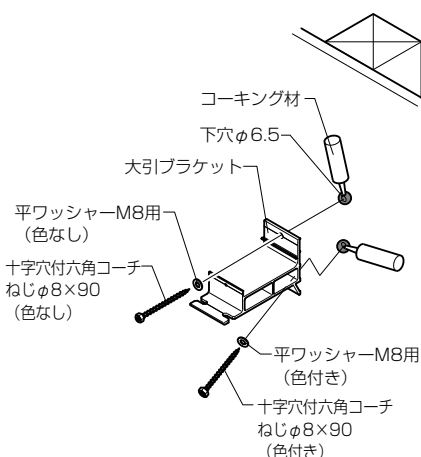
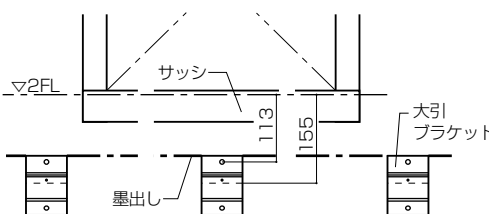


▲ 注意

- 指定の個所にコーキング材を充てんしてください。

●お願い

※大引きブラケットの取付け高さをすべて合わせてください。

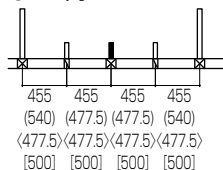


【大引きブラケット取付け位置】

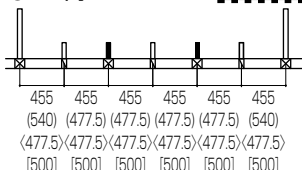
※寸法は目安です。大引きブラケットは必ず躯体に取付けてください。

※■は、4～6尺時に追加する大引きブラケットの取付け位置を示します。

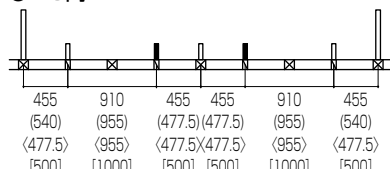
●1.0間



●1.5間



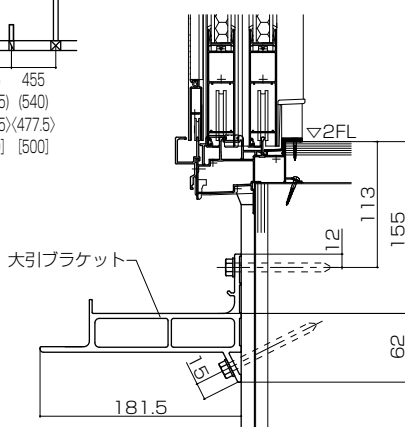
●2.0間



※()は関西間、< >は九州・四国間、[]はメーターモジュールを示します。

▲ 警告

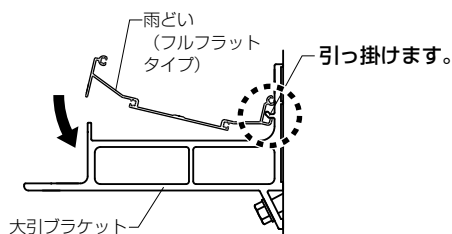
- 大引きブラケットを止めるコーチねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。
- 大引きブラケットは、柱・間柱・胴差しなどの構造体に必ず止めてください。



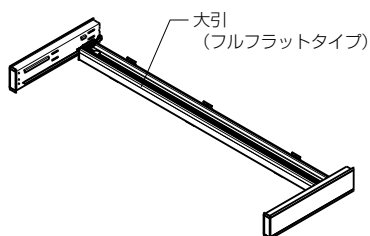
- ⑤雨どい（フルフラットタイプ）を大引ブラケットに引っ掛けます。
- ⑥大引ブラケットと雨どい（フルフラットタイプ）を固定してください。
- ⑦雨どい（フルフラットタイプ）と躯体の間に雨どい（フルフラット）すき間ふさぎを詰めてください。
- ⑧雨どい（フルフラット）すき間ふさぎの上、大引ブラケットの周辺にコーキング材を充てんしてください。

▲ 注意

- 指定の個所にコーキング材を充てんしてください。



4 大引（フルフラットタイプ）の取付け



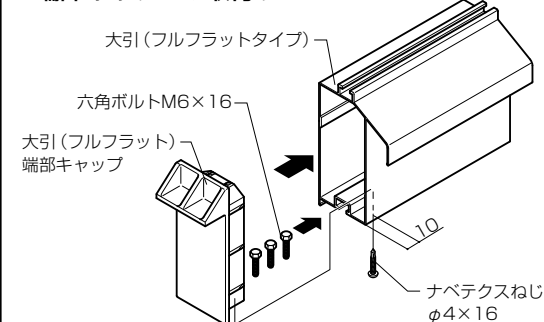
4 大引（フルフラットタイプ）の取付け

- ①大引（フルフラットタイプ）の下側のボルトホールにボルトを挿入します。

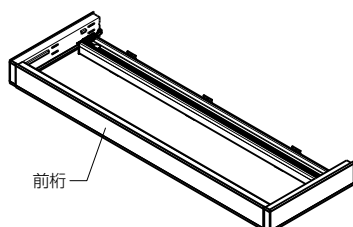
	2尺、3尺	4尺～6尺
1.0間／2000	4本	6本
1.5間／3000	6本	10本
2.0間／4000	6本	10本

- ②大引（フルフラットタイプ）の両端に大引（フルフラット）端部キャップを取付けます。
- ③大引ブラケットと大引（フルフラットタイプ）を固定します。

■大引（フルフラット）端部キャップの取付け



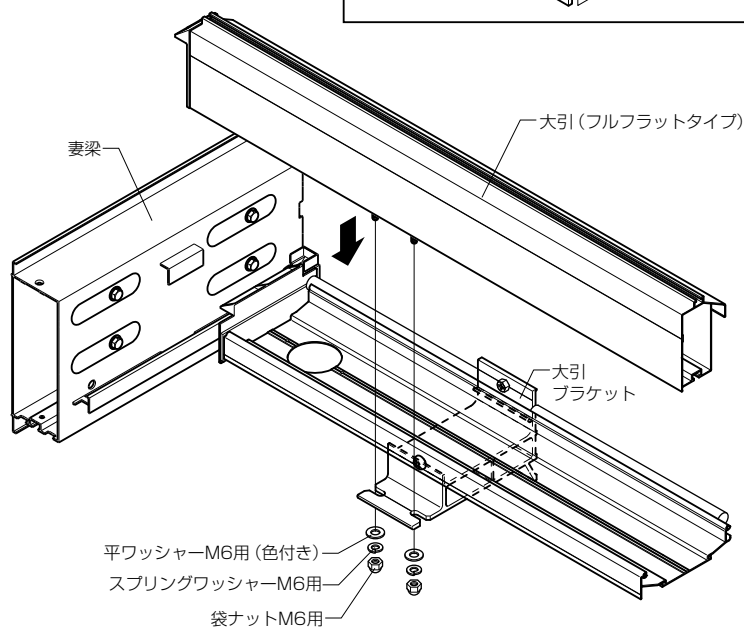
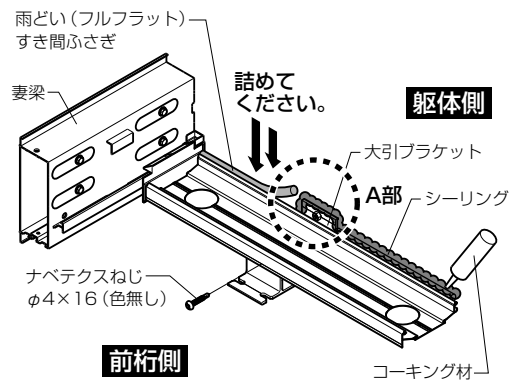
5 前桁の取付け



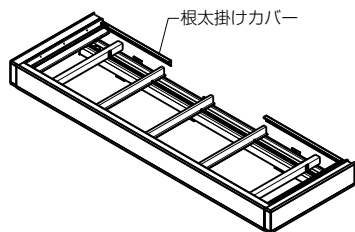
5 前桁の取付け

- 桁の取付けはブロードステージ本体の取付け説明書をご覧ください。

■A部シーリング箇所



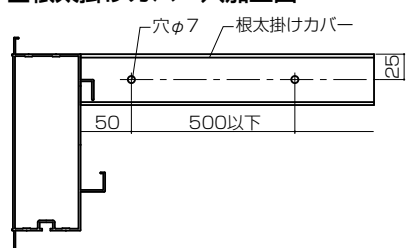
6 根太掛けカバーの取付け



6 根太掛けカバーの取付け

- ①根太掛けカバーを右図のa・b寸法を測定の上、切断してください。
- ②根太掛けカバーに下図のピッチになるようにφ7の穴をあけてください。

■根太掛けカバー穴加工図

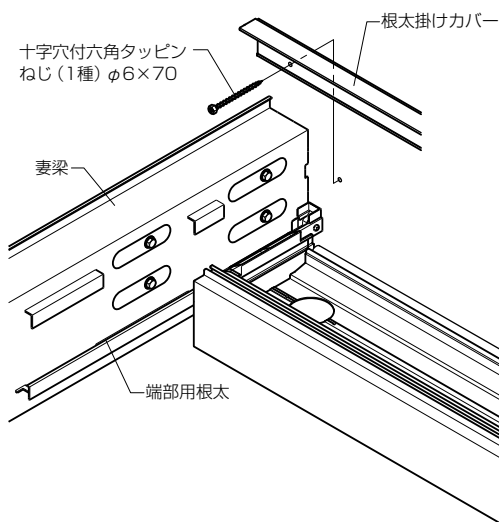
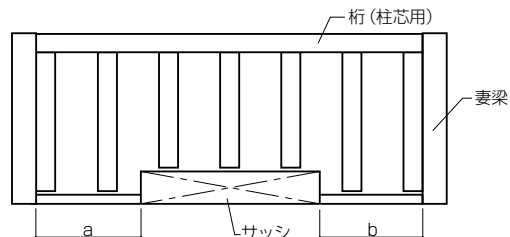
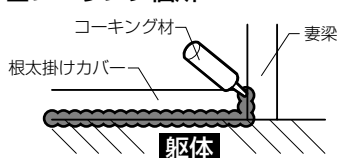


- ③根太掛けカバーの上面が、妻梁の上面と同じ高さになるように位置出しをして、躯体に取付けてください。
- ④妻梁および躯体との接合部にコーキング材を充てんしてください。

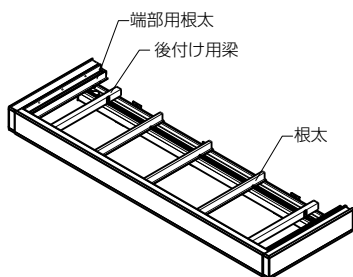
▲ 注意

- 指定の個所にコーキング材を充てんしてください。

■シーリング箇所



7 後付け用梁・根太・端部用根太の取付け

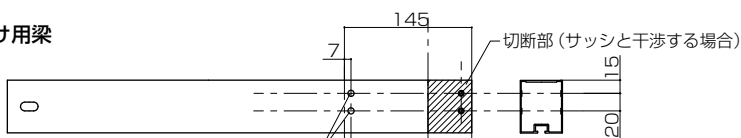


7 後付け用梁・根太・端部用根太の取付け

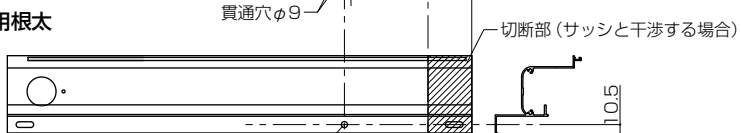
1 後付け用梁・根太・端部用根太の加工

- ①後付け用梁・根太・端部用根太に下図を参考に穴加工を行ってください。
※フルフラットタイプでは根太を止めるボルト位置が標準仕様と異なりますので穴をあけ直してください。
- ②サッシ枠に干渉する部分に取付く部材のみ、サッシ枠の出幅に合せて切断してください。
※切断位置：サッシ下枠外面より5mm外側の位置

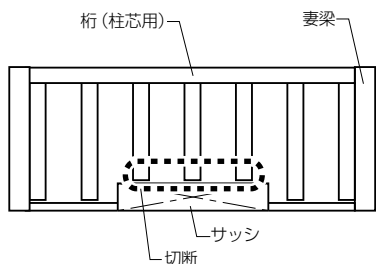
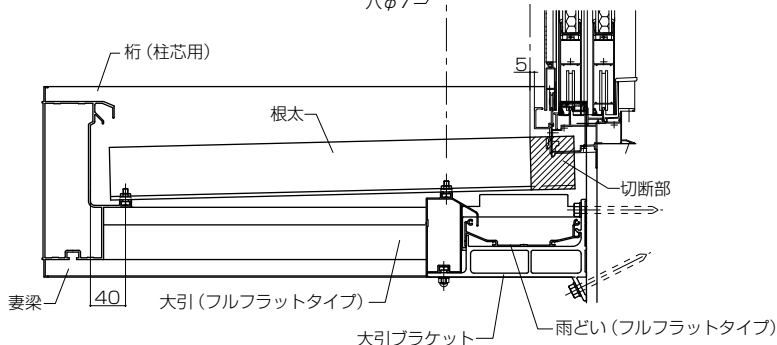
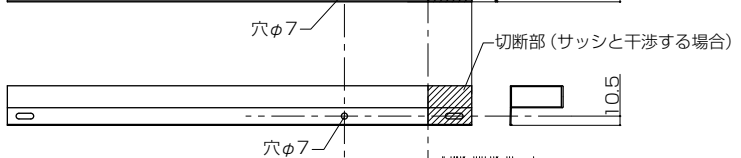
●後付け用梁



●端部用根太



●根太



お願い

※サッシと干渉しない部材は切断しないでください。デッキボードが不安定になります。

② 後付け用梁・根太・端部用根太の取付け

【後付け用梁の取付け】

①後付け用梁固定金具を取付けます。

②桁取付け金具を仮固定します。

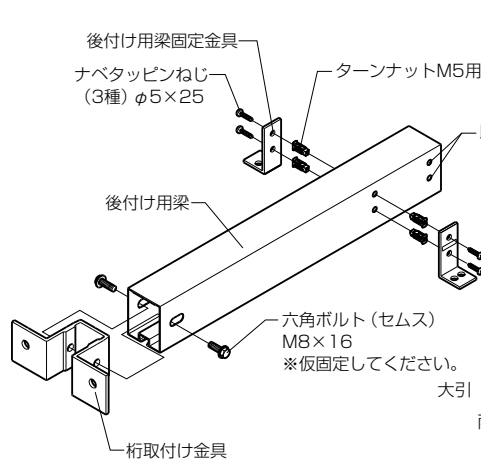
③後付け用梁を桁（柱芯用）と大引（フルフラットタイプ）にセットします。

④桁取付け金具を桁（柱芯用）へ固定後、仮固定していたボルトを本固定してください。

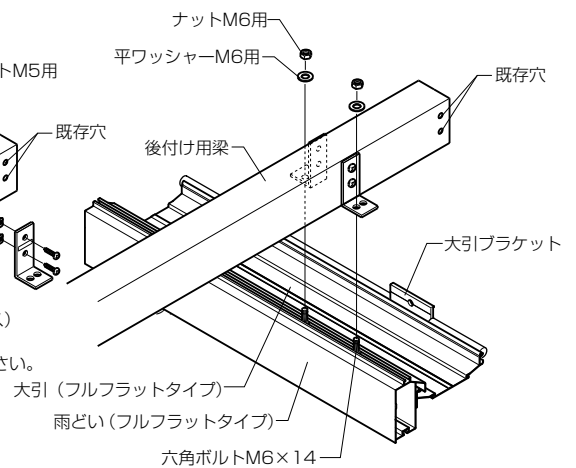
※後付け用梁固定金具の固定に、梁セット同梱のナベタッピンねじ（3種） $\phi 5 \times 25$ を使用しないでください。

※桁側の取付け詳細図は、ブロードステージ本体の取付け説明書をご覧ください。

●後付け用梁への部品の取付け



●後付け用梁の取付け詳細図



■ターンナットの使用方法

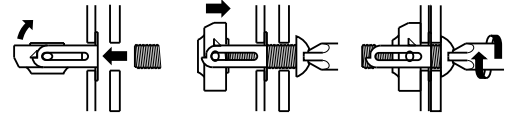
ねじで押すことによりナットを回転させるアル面

ねじ導入部

ナットの回り過ぎと逆転を防止する突起

ナットの脱落を防止する突起

●ターンナットを下穴に挿入し、軽く押込みながら締付けてください。



【根太・端部用根太の取付け】

①根太を桁（柱芯用）と大引（フルフラットタイプ）に仮固定します。

※根太の取付け位置は、桁（柱芯用）の刻印に合わせてください。

②大引（フルフラットタイプ）に直角になるように根太を固定します。

③デッキ材水密材を端部用根太に張付けます。

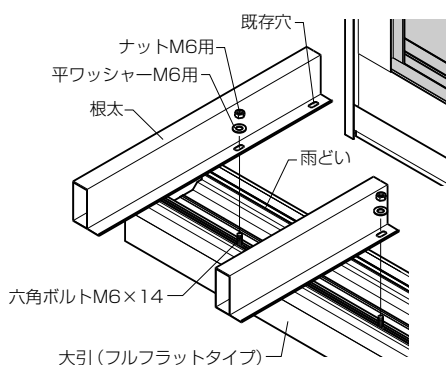
④端部用根太を桁（柱芯用）と大引（フルフラットタイプ）に仮固定します。

⑤妻梁に固定した後、仮固定していたナットを本固定してください。

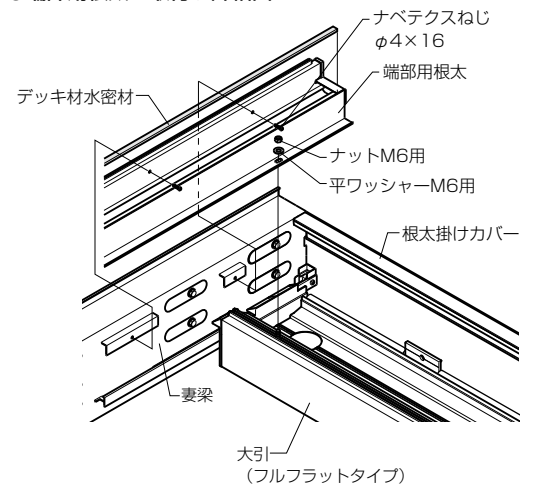
⑥端部根太カバーを桁（柱芯用）に固定します。

●根太の取付け詳細図

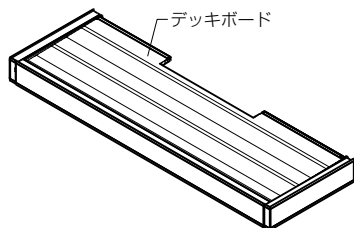
【大引部】



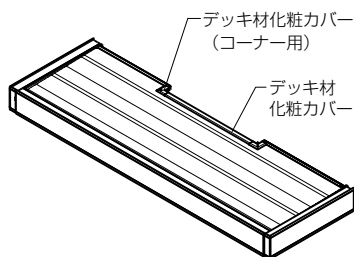
●端部用根太の取付け詳細図



8 デッキボードの取付け



9 デッキ材化粧カバーの取付け

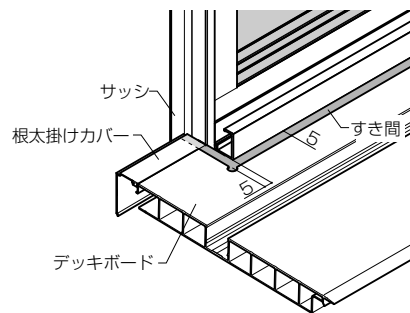


8 デッキボードの取付け

●デッキボードがサッシ枠と干渉する部分は、サッシの出幅・横幅に合せてデッキボードを切欠いてください。

※サッシと妻梁間の寸法が極端に短い場合は、デッキボードをサッシの出幅に合せてまっすぐ切断してください。

※サッシと干渉する部分以外のデッキ材の取付け方は、ブロードステージ本体の組立て説明書をご覧ください。

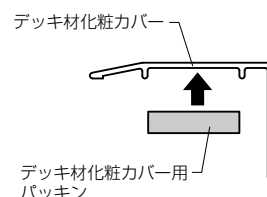
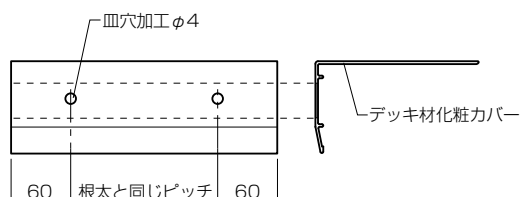


※デッキ材とサッシ枠のすき間は5mmとしてください。

9 デッキ材化粧カバーの取付け

①デッキボードの切欠き部に合せてデッキ材化粧カバーを正面用1本分切断してください。シャッター付きサッシの場合は、側面用2本分切断してください。

※皿穴加工は、デッキ材化粧カバーの突起部の間(■部)に行ってください。



②正面用に切断したデッキ材化粧カバーに、現場で根太のピッチに合せてφ4.5の穴をあけ、φ4の皿穴加工を行ってください。

※両端部は、端部より60mmのところに皿穴加工を行ってください。

側面用に切断したデッキ材化粧カバーに、同様の皿穴加工を行ってください。

③デッキ材化粧カバーの突起部の間にデッキ材化粧カバー用パッキンを取付けてください。

④デッキ材化粧カバーを、デッキボードの切欠き部に乗せ、デッキボードと根太に写し穴φ3.5をあけて根太に固定してください。側面用のデッキ材化粧カバーの躯体側は、根太掛けカバーの下に入込んでください。

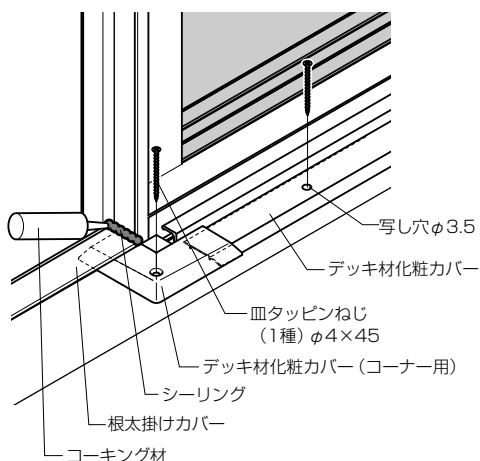
⑤コーナー部にデッキ材化粧カバー(コーナー用)を固定してください。シャッター無しサッシでは躯体側を根太掛けカバーの下に入込んでください。

⑥サッシ枠の側面部にコーキング材を充てんしてください。

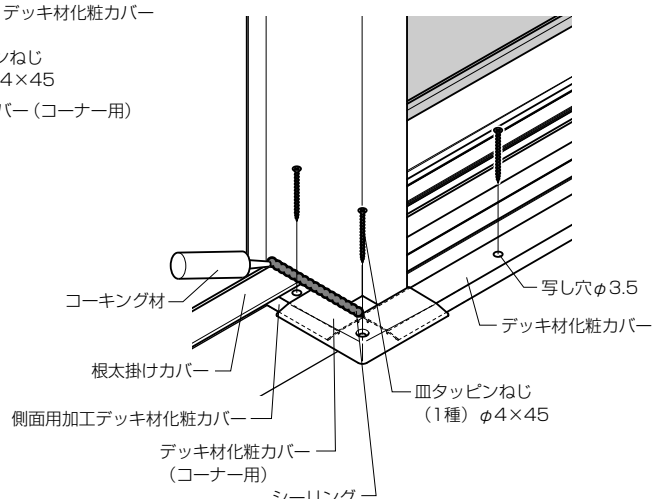
▲ 注 意

●指定の個所にコーキング材を充てんしてください。

●シャッターなしサッシ

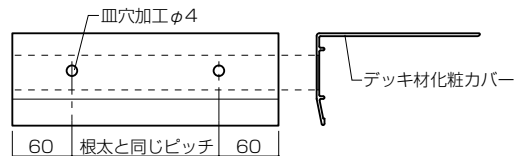


●シャッター付きサッシ



【サッシから妻梁寸法 (P.5「a-b寸法」) が極端に狭い場合】

①デッキ材化粧カバーをバルコニー ℓ 寸法-200の寸法に切断してください。



※皿穴加工は、デッキ材化粧カバーの突起部の間(■部)に行ってください。

②正面用に切断したデッキ材化粧カバーに現場で根太ピッチに合わせて $\phi 4.5$ の穴をあけ、 $\phi 4$ の皿穴加工を行ってください。

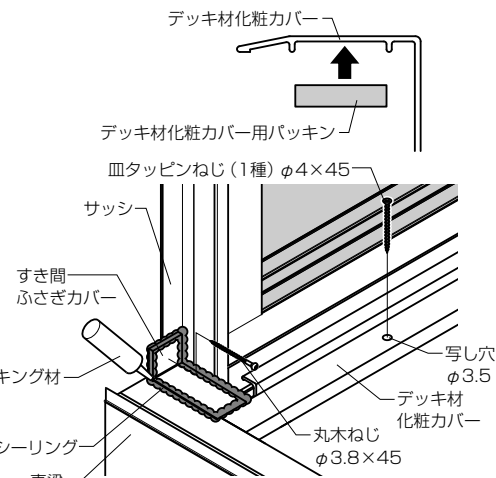
※両端部は、端部より60mmのところ皿穴加工を行ってください。

③デッキ材化粧カバーの突起部の間にデッキ材化粧カバー用パッキンを取付けてください。

④デッキ材化粧カバーを、デッキボードの切欠き部に乗せ、デッキボードと根太に写し穴をあけ、根太に固定してください。

⑤すき間ふさぎカバーの横幅をサッシと妻梁とのすき間の大きさに、出幅を壁面からデッキ材化粧カバーまでのすき間の大きさに切断し、右図のように固定してください。

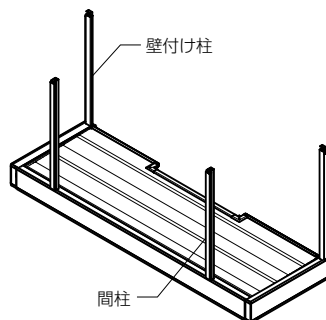
⑥すき間ふさぎカバーの周囲にコーキング材を充てんしてください。



▲ 注意

●指定の個所にコーキング材を充てんしてください。

10 壁付け柱・間柱の取付け



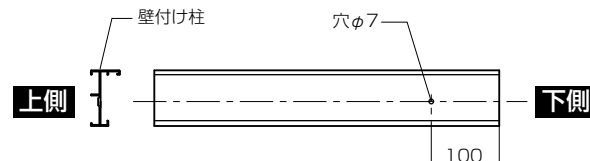
10 壁付け柱・間柱の取付け

※間柱の取付け方は、ブロードステージ本体の取付け説明書をご覧ください。

1 壁付け柱の加工

●柱なし型の場合は壁付け柱に下図を参考に穴加工を行ってください。

※柱付き型の場合は加工は必要ありません。



2 壁付け柱の取付け

①壁付け柱を妻梁の上にセットし、垂直を確認してから固定してください。

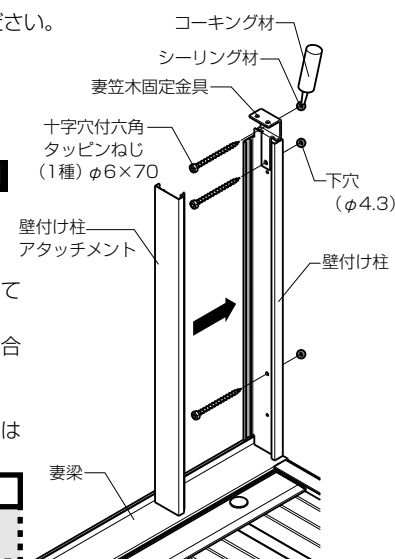
②妻笠木固定金具を壁付け柱の上にセットし、壁付け柱の穴に合わせて固定してください。

※下穴(φ4.3)にコーキング材を充てんしてください。

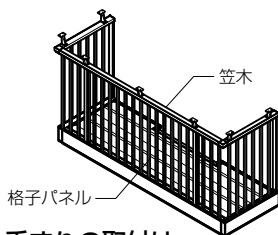
③縦格子タイプの場合、壁付け柱アタッチメントを壁付け柱にはめ込んでください。

▲ 注意

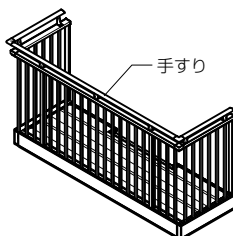
●指定の個所にコーキング材を充てんしてください。



11 笠木・格子パネルの取付け



12 手すりの取付け



11 笠木・格子パネルの取付け

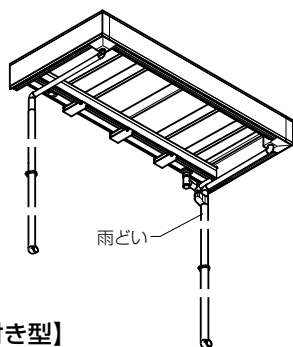
※笠木・格子パネルの取付け方は、ブロードステージ本体の取付け説明書をご覧ください。

12 手すりの取付け

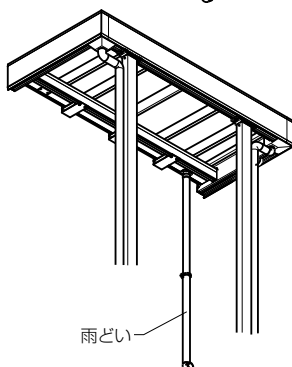
※手すりの取付け方は、ブロードステージ本体の取付け説明書をご覧ください。

13 雨どいの取付け

【柱なし型】



【柱付き型】

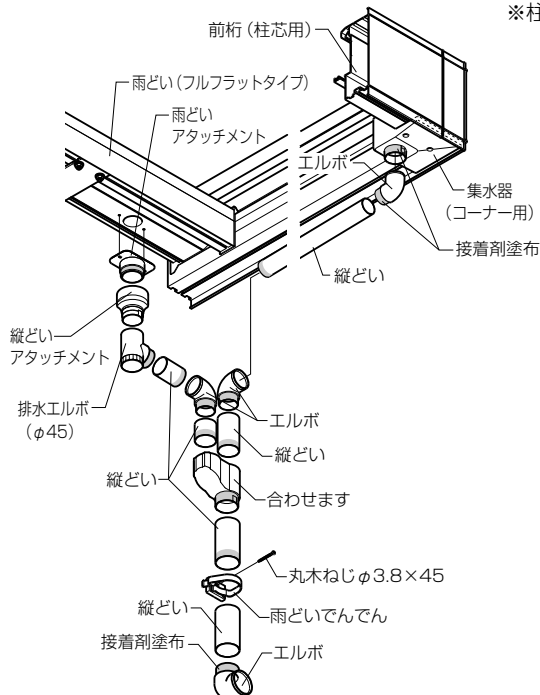


14 雨どいの取付け

※前桁側、雨どい（フルフラットタイプ）と連結しない側の取付け方については、ブロードステージ本体の取付け説明書をご覧ください。

【柱なし型】

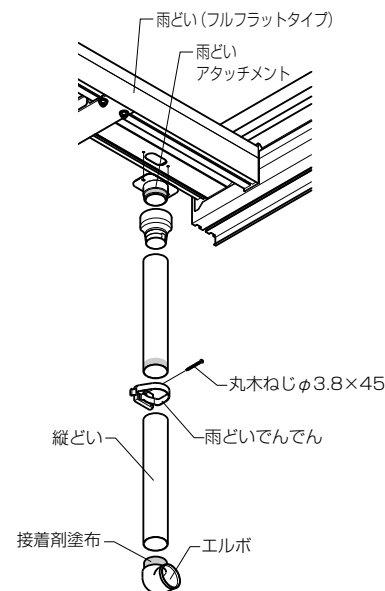
●雨どい（フルフラットタイプ）と、桁（柱芯用）側からのといを図のように連結し取付けてください。



【柱付き型】

●前桁側のといとは連結せず、そのまま下に落す形に取付けてください。

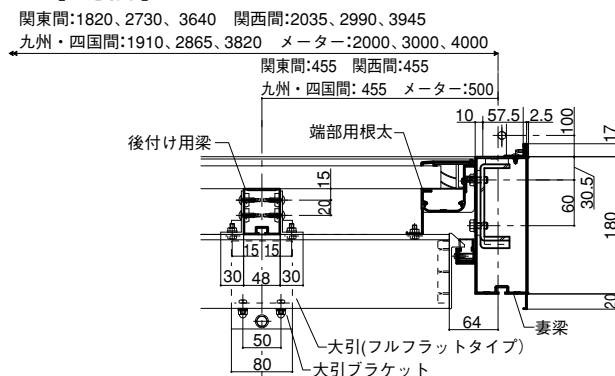
※柱芯タイプのように取付けることも可能です。



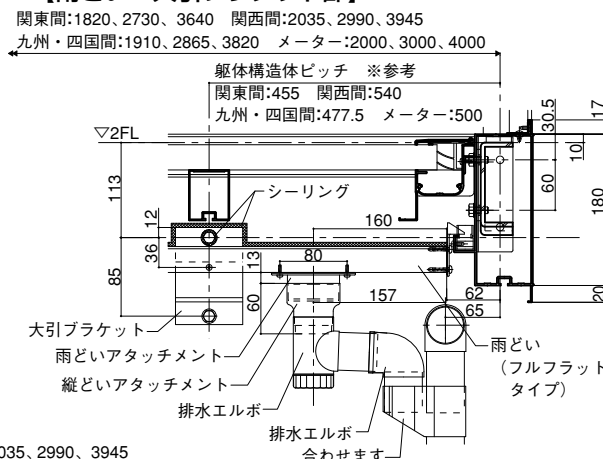
■納まり図

●横断面図

【大引部】

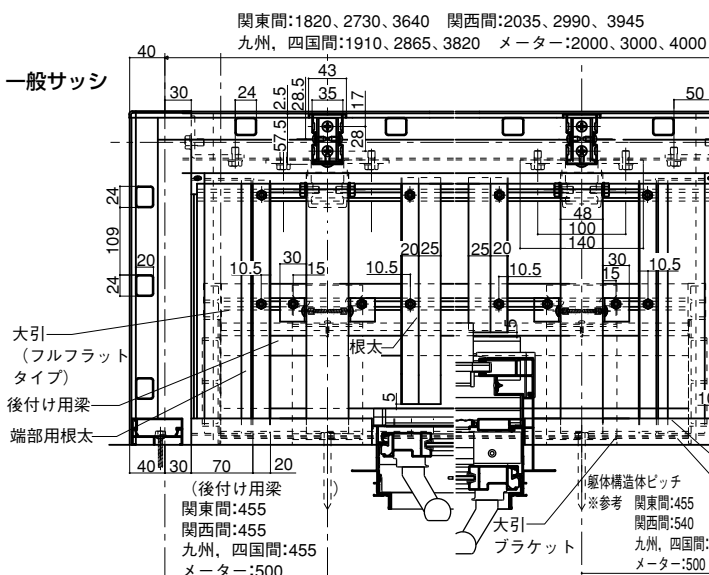


【雨どい・大引ブラケット部】

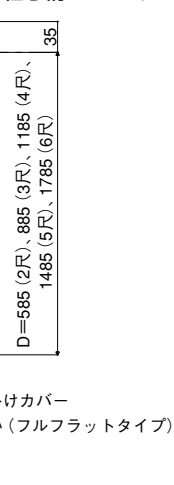


●平面図

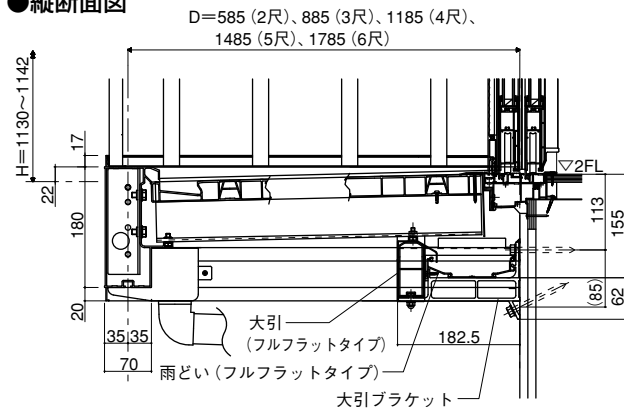
●柱芯納まり 一般サッシ



●柱芯納まり シャッターサッシ

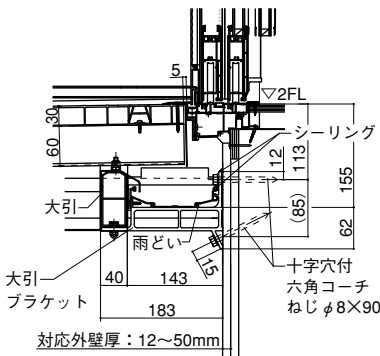


●縦断面図

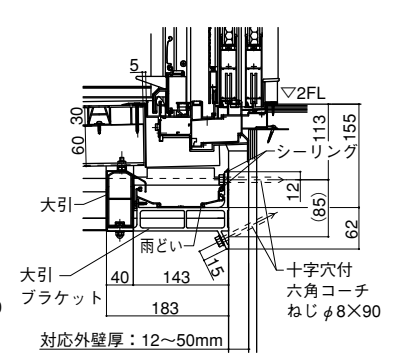


●横断面図

【ノンレールサッシ納まり】



【シャッターサッシ納まり】



■梱包明細表

■ブロードステージA型

●長さセット (床周り・フルフラット)

名 称	1.0間・2000	1.5間・3000	2.0間・4000
桁 (柱芯用)	1	1	1
大引 (フルフラットタイプ)	1	1	1
雨どい (フルフラットタイプ)	1	1	1
大引ブラケット	2	3	3
デッキ材化粧カバー	1	1	1
根太掛けカバー	1	1	1
部品セット	1	1	1
取付け説明書	1	1	1
取付け説明書 (フルフラットタイプ)	1	1	1

●部品セット (A型)

名 称	1.0間/2000用	1.5間/3000用	2.0間/4000用
桁コーナー金具 (左用)	1	1	1
桁コーナー金具 (右用)	1	1	1
手すりアーム	2	3	4
桁受け金具 (右用)	1	1	1
桁受け金具 (左用)	1	1	1
コーキング材	1	1	1
十字穴付六角コーチねじ φ8×90 (色付き)	2	3	3
十字穴付六角コーチねじ φ8×90 (色なし)	2	3	3
平ワッシャー-M8用 (色付き)	2	3	3
平ワッシャー-M8用 (色なし)	2	3	3
六角ボルト (セムス) M8×20	8	8	8
六角ボルト (セムス) M8×16	8	8	8
六角ボルト M6×16	4	6	6
十字穴付六角タッピンねじ (1種) φ6×70	5	7	9
ナベタッピンねじ (3種) φ5×25	8	8	8
丸皿タッピンねじ (3種) φ5×14	8	12	16
ナベテクスねじ φ4×16 (色付き)	18	22	30
ナベテクスねじ φ4×16 (色なし)	6	7	7
AZナベテクスねじ φ4×16	14	18	22
丸木ねじ φ3.8×45	6	6	6
皿タッピンねじ (1種) φ4×45	9	11	13
ナベタッピンねじ (3種) φ4×12	4	4	4
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	8	8	8
平ワッシャー-M6用 (色付き)	12	16	20
平ワッシャー-M6用 (色なし)	4	6	6
六角ナット M6用	12	16	20
スプリングワッシャー-M6用	4	6	6
袋ナット M6用	4	6	6
ターンナット M5用	8	8	8
デッキ材化粧カバー (コーナー用)	2	2	2
デッキ材化粧カバー用パッキン	1	1	1
大引 (フルフラット) 端部カバー	2	2	2
雨どい (フルフラット) 端部カバー	2	2	2
排水エルボ (φ45)	1	1	1
合わせます	1	1	1
雨どい穴ふさぎ	1	1	1
雨どいアタッチメント	1	1	1
縦どいアタッチメント	1	1	1
92°エルボ	1	1	1
雨どいでん	4	4	4
雨どいパッキン	2	2	2
すき間ふさぎカバー	2	2	2
スパーサーブロック (7.5mm用)	4	4	4
スパーサーブロック (5mm用)	4	4	4

●大引ブラケットセット

名 称	員 数
大引ブラケット	2
十字穴付六角コーチねじ φ8×90 (色付き)	2
十字穴付六角コーチねじ φ8×90 (色なし)	2
平ワッシャー-M8用 (色付き)	2
平ワッシャー-M8用 (色なし)	2

■ブロードステージB・C型

●長さセット (床周り・フルフラット)

名 称	1.0間・2000	1.5間・3000	2.0間・4000
桁 (柱芯用)	1	1	1
前水切り	1	1	1
大引 (フルフラットタイプ)	1	1	1
雨どい (フルフラットタイプ)	1	1	1
大引ブラケット	2	3	3
デッキ材化粧カバー	1	1	1
根太掛けカバー	1	1	1
部品セット	1	1	1
取付け説明書	1	1	1
取付け説明書 (フルフラットタイプ)	1	1	1

●部品セット (B・C型)

名 称	1.0間/2000用	1.5間/3000用	2.0間/4000用
桁コーナー金具 (左用)	1	1	1
桁コーナー金具 (右用)	1	1	1
桁受け金具 (左用)	1	1	1
桁受け金具 (右用)	1	1	1
コーキング材	1	1	1
十字穴付六角コーチねじ φ8×90 (色付き)	2	3	3
十字穴付六角コーチねじ φ8×90 (色なし)	2	3	3
平ワッシャー-M8用 (色付き)	2	3	3
平ワッシャー-M8用 (色なし)	2	3	3
六角ボルト (セムス) M8×20	8	8	8
六角ボルト (セムス) M8×16	8	8	8
六角ボルト M6×16	4	6	6
十字穴付六角タッピンねじ (1種) φ6×70	5	7	9
ナベタッピンねじ (3種) φ5×25	8	8	8
ナベテクスねじ φ4×16 (色付き)	2	2	2
ナベテクスねじ φ4×16 (色なし)	6	7	7
AZナベテクスねじ φ4×16	14	18	22
丸木ねじ φ3.8×45	6	6	6
皿タッピンねじ (1種) φ4×45	9	11	13
ナベタッピンねじ (3種) φ4×12	7	7	7
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	8	8	8
平ワッシャー-M6用 (色付き)	12	16	20
平ワッシャー-M6用 (色なし)	4	6	6
六角ナット M6用	12	16	20
スプリングワッシャー-M6用	4	6	6
袋ナット M6用	4	6	6
ターンナット M5用	8	8	8
デッキ材化粧カバー (コーナー用)	2	2	2
デッキ材化粧カバー用パッキン	1	1	1
大引 (フルフラット) 端部カバー	2	2	2
雨どい (フルフラット) 端部カバー	2	2	2
排水エルボ (φ45)	1	1	1
合わせます	1	1	1
雨どい穴ふさぎ	1	1	1
雨どいアタッチメント	1	1	1
縦どいアタッチメント	1	1	1
雨どいパッキン	2	2	2
92°エルボ	1	1	1
雨どいでん	4	4	4
すき間ふさぎカバー	2	2	2
スパーサーブロック (7.5mm用)	4	4	4
スパーサーブロック (5mm用)	4	4	4

名 称	員 数
六角ボルト M6×16	4
袋ナット M6用	4
スプリングワッシャー-M6用	4
平ワッシャー-M6用	4
ナベテクスねじ φ4×16	2